



遅刻防止学年会

以前、体育大会後の学年会（2学年の担任の会議）の様子をレポートしたが、久しぶりに、年明け早々に行われた学年会の様子をレポートしてみよう。（一部…というか、かなりフィクションを含む…笑）

*

U 1 : さて、年も明けですが、先ずはどんなことから始めますかね。

K 4 : 当然遅刻指導です。

U 1 : あ〜、そうでした。年末にやって、その続きをやるんでした。年末のはどうでしたっけ？

S 8 : うちのクラスからは4人もお世話になったんだわ。

K 4 : 5名が対象になったので、25日に集めて、先ずは廊下などの掃除をさせ、その後個別に面接し、最後に反省文を書かせました。反省文はかなり時間がかかるので、効果があると思われれます。

N 7 & K 6 & H 5 : お〜

K 2 : (実務的に) 具体的なやり方はプリントしましたので、ご覧下さい。

(しばし、全員プリントをみる)

H 5 : 来週の遅刻防止週間ですが、通算10回以上遅刻している者は、1回でアウトになってますが、ちょっと厳しすぎるんじゃないですかね…

I 3 : (無言で頷く)

K 4 : (目を怒らして) そんなことはありません！ 遅刻など、年に1回でもしたら恥ずかしいことなのです。そのことを身に染みてたたき込まなければなりません！

(全員、その剣幕に反論の気力を失う…)

U 1 : (場を取り繕うように) 確認ですが、

朝のTの開始時間である8:20に間に合わないと、カウントするということでイイですよ。

K 3 : もちろんです。

K 6 : (小声で) 今回も遅延は…

K 3 : ダメです。遅延などを見越して登校する。これが日比谷生です。ニュースにでもなるような場合は考えますが、日常的な5分程度のものは認めません!!!

U 1 : (場を取り繕うように) え〜と、さらに第二段階がありますね。

K 4 : 遅刻防止週間だけをすり抜けながらも累積している者がいる。これらの不屈者に関しては、その週以降も、一回でも遅刻したら即指導…

H 5 : いやいや、それはちょっとかわいそうですから、累計10回以上の者は、どの週であっても「2回したら指導」ということでイイんじゃないですか。

K 4 : ダメです。断固ダメです！

S 8 : うちのクラスは毎週毎週だわ…

K 6 : (小声で) 確かに1回はきついかな…

K 2 : (無言で不気味な笑い)

I 3 : そろそろ科目選択の件を…

K 4 : 遅刻撲滅！遅刻撲滅！

U 1 : まあまあ…。では、この件については来週の遅刻の改善の様子を見てもう一度考えましょう。しかし、やるとなったら断固やるということでイイですね。

N 7 : エイ・エイ・オ〜！

I 3 : 科目選択の件ですが… (以下、略)

*

ということで、(とりあえず) 2回です。